

事務事業名	森林造成事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	林務課	H29係等名	里山保全係	H28担当課等名 林務課		
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり			
目的	対象(誰・何を)	民有林		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	森林整備を行うことで、森林が適切に保全管理される。将来の優良木材生産のための保育育成			市内民有林の森林面積(ha)	
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)			28年度数値	
					40393	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	間伐を除く森林整備面積(ha) (県・森林総研等が行うものを除く)		78	61.45	80
						71.79
	定性目標	備考(指標変更など)				
事業概要	<p>森林造成事業補助金                      将来へ向けての優良木材生産を目的とし、併せて、森林の持つ多様な公益的機能(水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割)を高度に発揮させるため、市内の民有林(国有林を除く森林)を対象に、植栽・下刈・除伐・枝打等の森林整備(間伐を除く)を行った事業地に対し補助金を交付する。</p>					
	事業内容			名称		活動指標
28年度事業内容	<p>県の検査に合格した森林整備(間伐を除く造林、下刈、除伐、枝打等)の事業地に対し、補助金(県標準単価×実施面積×15%以内)を交付する。(長野県林業公社実施面積は除く)</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・再造林面積</li> <li>・下刈面積</li> <li>・除伐面積</li> <li>・枝打面積</li> <li>・獣害防除(剥皮防止)面積</li> <li>・獣害防除柵延長</li> <li>・作業路開設延長</li> </ul>		<p>A=2.42ha                      A=41.76ha                      A=0.00ha                      A=9.51ha                      A=18.10ha                      A=1,270.0m                      A=9,327.0m</p>
	事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額
事業費計(千円)①		4,599	7,709	7,353	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		4,599	7,709	7,353		
人件費計(千円)②		1,073	1,073	1,073	0	
正規職員所要時間		300	300	300		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		5,672	8,782	8,426	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>目標の数値は、再造林等面積(ha)での数値となっているため、植栽後に苗を守るための獣害防止柵の設置や伐採木を搬出する作業路開設のそれぞれの延長(m)が含まれていないため、目標値に対しては達成していない。今後は、獣害防止柵の設置や作業路開設も森林造成には重要な事業であるため、目標値に延長表記の事業も加える必要がある。</p>					
改革改善の考え方	①問題点	<p>事業採択の要件が森林経営計画が策定された森林となったため、施業地は面的にまとまっている必要がある。このため要件にあてはまらない森林での施業が困難となっている</p>				
	②改革提案	<p>事業対象となる森林を増加させるため、集約化の推進</p>				